



バウハウスへの応答

と き／8月4日(土)～10月8日(祝) 9：30AM～5：00PM
 ところ／京都国立近代美術館4階コレクションギャラリー (月曜休館)
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

1919年、今からはほぼ100年前に先進的な総合芸術学校バウハウスが、ドイツのヴァイマールに設立されました。設立に際した「バウハウス宣言 (Bauhaus-Manifest)」には、建築・絵画・彫刻の三つのジャンルを表す尖塔をもつゴシック様式の聖堂を描いた、ライオネル・ファイニンガーの木版画が添えられていた。あらゆる造形活動を手仕事の訓練と習得を通して統合し、新たな時代・世界に相応しい建築さらには社会の創造を目指したバウハウスは、その教育理念と独創的なカリキュラムによって、ドイツ国内のみならず、ひろく世界に大きな影響を及ぼしたのである。

本展は、そのバウハウスの今日的意義を再考する国際プロジェクト「bauhaus imaginista (創造のバウハウス)」の一環として開催される。ここでは、ドイツで生まれたバウハウスの教育理念とカリキュラム、特に工房教育と予備課程が、日本とインドという異なる歴史・文化背景をもつ地域で、どのように受容され展開したのかに注目し、その足跡を、100点あまりの関連資料や記録、当時の学生たちの作品などによって辿る。また本展のために、二組のアーティスト、スウェーデンのマルメを拠点に活動するルカ・フライそしてロンドンを拠点とするオトリス・グループが、バウハウスと日本とインドをめぐる作品を新たに制作する。彼らの作品は、バウハウスの受容と展開の歴史性だけでなく、その現在性についての視座を我々に与えてくれるにちがいない。そして本展のエッセンスは、プロジェクトの最終形として2019年春にベルリンの世界文化の家で開催される展覧会「bauhaus imaginista: Still Undead」でも紹介される予定。

本展が、「バウハウス宣言」を起点に、理念と実践の連携による教育さらには社会刷新の可能性と重要性、グローバル化とローカリティの関係性、そしてそれを踏まえた文化そしてその交流の多様性について再考する機会になることを期待します。



ライオネル・ファイニンガー
 「バウハウス宣言」表紙
 1919年 (部分) (大阪新美術館蔵)



作者不詳 (バランスの習作
 (モホイ=ナジの予備課程))
 1924-25



「絵画工房カラ・ババン、シャンティニクタン」
 撮影時期不詳

予告! 京都文化博物館開館30周年記念/京都画廊連合会主催シンポジウム
「文化庁は京都に何を求め、京都は文化庁に何を求めるのか？」 (仮題)

と き／平成30年10月3日(水) 6：30PM～8：30PM ところ／京都文化博物館・別館ホール (定員200名) 入場無料

企画趣旨 文化庁の本格的な京都移転を前に、地元京都の状況をふまえた京都からの意見発信、文化庁をはじめとする文化行政全般との意見・情報交換の場を一般府・市民に開かれた場で設ける必要があると考え、企画するものです。
 概要 文化庁から20分程度の基調講演の後、文化庁・京都府・美術館・美術関係者・当会からの然るべき方々による意見交換・討論会等を公開の形でを行います。
 登壇者：文化庁地域文化創生本部 事務局長 松坂 浩史 氏 京都府文化スポーツ部文化芸術課 課長 森木 隆浩氏
 京都市美術館館長 潮江 宏三 氏 美術評論家 太田垣 貴氏
 画家・京都造形芸術大学教授 川村 悦子 氏 京都画廊連合会 星野 桂三
 コーディネーター 主 催 京都画廊連合会/共 催 京都府京都文化博物館 後 援 京都府、京都市 (予定)
 京都新聞論説委員 山中 英之 氏 協 力 文化庁地域文化創生本部 (予定)

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	京・後藤家の軌跡 (～9/9) / 信長上洛～京都・織田信長入京から450年～ (～9/2)																祇園祭-油天神山の名宝-										→10/21					
	3F	祇園祭-山鉾巡行の歴史と文化-																平安博物館回顧展 - 古代学協会と角田文衛の仕事-										→9/9					
	4F	西尾維新大辞展																															→9/17
	5F	第40回 日本新工芸展					公募 平成30年 度 水明書展 一般部					第89回 第一美術 京都展					第37回 六学会篆刻作品展					第23回 ファインド・アイ 現代・文人光画展					第6回 ハケビ和 紙ちぎり 絵学院 京都全国 創作展					→9/2	
	6F	貸展示室 (5F/洋室・150㎡×4室・6F/和室・畳敷70畳×3室、45畳×1室)のご相談は 京都文化博物館企画事業担当 (075-222-0895) までお気軽にご相談ください。																															
	別館	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会
京都学・歴彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	井田照一展 (祝日・第2水曜休館) ギャラリートーク 8/30 2：30PM～																										→9/9						

会場	日曜	曜日																															
		1水	2木	3金	4土	5日	6月	7火	8水	9木	10金	11土	12日	13月	14火	15水	16木	17金	18土	19日	20月	21火	22水	23木	24金	25土	26日	27月	28火	29水	30木	31金	
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	展示替えのため休館	バウハウスへの応答 (月曜休館)																												→10/8			
		生誕110年 東山魁夷展																												→10/8			
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	特集展示「謎とき美術! 最初の一步」(月曜休館)																															→9/2	
	特集展示「百萬遍 知恩寺の名宝」(月曜休館)																															→9/9	
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	再整備工事のため、本館閉館中 (別館のみ開館。)																															
	別館	第80回 京都写真サロン	第53回 関西国展					第69回 京都勤労者文化祭書道展					LINK展16																				
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	2018 独立美術京都作家展 (洋画)					徹展 (洋画)					第56回 日本水彩画会 京都支部展					新塊樹社 京都支部展 (洋画)					第37回 蒼林社展 (日本画)					→9/2						
	2F	2018 独立美術京都作家展 (洋画)					第4回 洛楽会絵画展 (洋画)					第56回 日本水彩画会 京都支部展					第44回 秀朋会書展					第5回 藤原会書展					→9/2						
	3F																																
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	蘭島閣美術館コレクション 京の日本画家が描く情景																															→9/30	
堂本印象 花鳥・動物の魅力																																	→9/30
① 何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	現代風景画の指標・麻田鷹司展 (月曜休館)																																
① 高島屋 下京区河原町四条下 221-8811	画廊	第40回記念 十果会 (洋画)					丹波焼の現在 ~新たな創造へ~					第十一回 山紫会 (書)					眺々展~きらめき~ (陶芸)					林孝二展 (日本画)					→9/4						
	グランドホール	チャギントンランドMINI2018 サマーフェスティバル in Kyoto																														→9/4	
① 大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	日本新工芸近畿会選抜展					「英国流ユーモアの魅力」 アノラ・スベンス絵画展					絵画・版画パズール					秋の茶道具展					→9/4											
	アートサロン	林田さなえ グラスアート展					大観・栖鳳・松園 特集					アートクリアランス					東山魁夷 生誕110年記念 巨匠版画展					→9/4											
	ミュージアム	写真展 岩合光昭の世界ネコ歩き2																															
① 中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323	夏期休館																															→9/3	
① 並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	長期休館中																															→9/6	
① 美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	新展開演	おさるのジョージ展 「ひとまねごころ」からアニメーションまで																															→9/2
会場	日曜	曜日																															
① 貸 Art Gallery 北野 中京区三条河原町東入 221-5397	1F	福井安紀 土と石で描く板絵展					Jung Gyungsik Solo Exhibition					夏の第四角形 (平面)					デルナーの伝承 第16回古典絵画技法展					池山れい展 (平面)					→9/3						
	2F																																
① 貸 Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122	MEISEI 日本画八人展																																
① 貸 アートスペース柚 (ゆう) 東山区二条通東山西入 090-6916-5353	常設展 (月曜・水曜休廊) 貸しギャラリー受付中															夏期休業																	
① 貸 アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	陶芸教室		夏期休廊										Exposition tourbillon - 白日会関西支部作家による作品展 - (月曜休廊)																			→9/2	
① 貸 アートギャラリー 鵬休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805	蔵出セール 日本画・掛軸・色紙																																
① 貸 綾小路ギャラリー 武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787	夏季休廊															貸しギャラリー受付中																	
① 貸 イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	常設展																																
① 貸 芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画展 (8/11~8/14、8/18~8/19、8/25~8/26休業)																																
① 貸 絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	常設展																																
① 貸 延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	休廊	飯野夏実・西山雪・小倉智恵美展 (陶・ガラス・竹) (木曜休廊)															休廊																
① 貸 御池画廊 北区小山北上総町20-2 492-3083	洋画/日本画常設展 (日祝休廊・8/8~16夏期休廊) 青木敏郎・伊谷賢蔵・池田遙邨・熊谷守一他																																
① 貸 カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	日本画・洋画常設展																																

①: 企画および常設を中心に活動する画廊 ②: 貸画廊

遺された美しき日々 安井一浩回顧展

と き／8月12日(日)～8月19日(日) 12:00～6:00PM
 ところ／ギャラリー三條祇園
 京都市中京区寺町御池上ル西側 ☎075-221-6401

主催のことは

昨年8月、学生時代の友人から連絡を受けた。事情は直ぐにつかめた。「明日か明後日が山みたい、今日の昼から見舞いに行く」という事。

友人の一人とも連絡がついて三人が病院で待ち合わせた。高い熱にうなされて眠っている、少し痩せたかなという感じだが、まだまだ大丈夫だと思った。奥様は変わらず明るく振る舞っておられた。私はどうしてよいか分からず、お見舞いのものを渡して、ベッドの傍らで手を取ってただずと握っていた。我々が退室する時ようやく目を覚まし、奥様に促されて少し起き上がった彼は、僅かに微笑んで見送ってくれた。それが最後のお別れとなった。

後日、友人から「逝った、」とメールを受け取った。ぽっかり何か心が抜け落ちた感じだった。今までにない経験、表現しようの無い感情、情動に持っていかれた。恐らく連絡を受けた学友たちも同じ想いに駆られていたと思う。一連の葬儀も終えて、彼の遺した水彩の絵葉書が手元に残った。エジンバラの街を描いたもので、久しぶりに彼の人柄そのものに触れた感じがした。その優しく、素直な、心癒される水彩画のカードは会葬者に配られたものだった。

その後、彼の20年近く前に渡る病との闘い、教員の仕事と作家としての日々の中で遺した作品、スケッチ、セルフポストカードの美しさに触れた。彼らしい美術家らしい繊細な心の動きが捉えた、てらうことのない線描、色彩は唯々美しかった。

同級の美術科卒業生が集まりこの作品回顧展を主催企画した。この様な経緯で本展覧会が開催の運びとなりました。少しでも多くの皆様にご覧頂ければ幸いです。

石田彰義 主催：安井一浩回顧展実行委員会



安井一浩略歴

- 1960年10月 京都府に生まれる
- 1983年3月 京都教育大学 教育学部美術科二類 卒業
- 1999年4月 第1回個展「旅のスケッチ展」(キャピタル画廊)
- 2001年7月 第2回個展「空と水と緑と」(宮津・万町ギャラリー、キャピタル画廊)
- 2002年10月 第3回個展「FU・RU・SA・TO」(宮津・万町ギャラリー)
- 2003年7月 第4回個展「心の色・心のかたち」(メールアート、ギャラリーF)
- 2004年5月 第5回個展「心の色・心のかたちⅡ」(宮津・万町ギャラリー)
- 2017年8月 死去 56歳



特集展示 百萬遍知恩寺の名宝

と き／8月7日(火)～9月9日(日) 9:30AM～5:00PM
 ところ／京都国立博物館 (月曜日休館)
 京都市東山区東山七条 ☎075-541-1151

京都市左京区にある知恩寺は浄土宗宗祖・法然上人開基の七大本山の一つです。第二世・源智上人が「知恩寺」と名づけました。浄土宗ゆかりの名品を数多く所蔵し、「蝦蟇鉄拐図」をはじめ中国美術の優品もあります。当館では、近年、知恩寺のご協力のもと所蔵文化財の悉皆調査を実施してきました。当館の学術調査の成果をもとにした本展をとおして、京都に根差した浄土宗美術の精華をご覧いただければ幸いです。

第一章 宗祖の教え

中国・南北朝時代に始まった浄土教は、唐時代に善導(613～681)が大成し、日本に伝えられました。そのため、浄土宗の宗祖・法然上人にゆかりの深い知恩寺では、「善導大師立像」や「善導大師像」(重要文化財)、「浄土五祖像」など、歴代の祖師にまつわる彫刻や画像の名品が充実しています。江戸時代までに歴代住持の肖像画が全部で約50点もそろえられたことも、法然上人の教えが脈々と受け継がれてきたことを示しています。

第二章 浄土の世界

法然上人が開いた浄土宗の教えは、念仏により阿弥陀如来の極楽浄土に往生するという衆生の救済にあります。知恩寺には、浄土の世界を表わした「浄土曼荼羅図」や「十体阿弥陀像」(ともに重要文化財)といった仏画はもちろん、近年、鎌倉時代の仏師の快慶の作であるとの新説が示された「阿弥陀如来立像」をはじめとする彫刻もそろっていて、まさに浄土宗美術の宝庫といえます。また、中国や朝鮮からもたらされた請来品も豊富にあり、東アジア地域での仏教美術のひろがりを知ることもできます。

第三章 所縁の名宝

知恩寺は、中世から近世にかけて公武ともに厚い信仰を受けてきました。そのため、仏教美術だけではなく、工芸品を含むさまざまな宝物が寄進されました。室町時代の公卿で八代将軍足利義政の正室となった日野富子の兄・日野勝光(1429～1476)や徳川家康(1543～1616)をはじめ歴代の徳川将軍の肖像画もそろっています。また、奇想天外な仙人の姿を描いた「蝦蟇鉄拐図」(重要文化財)は中国・元時代を代表する人物画家の顔輝が描いた、数少ない真筆として世界的に知られています。



重文 蝦蟇鉄拐図 顔輝筆
京都・知恩寺

〔今月の展覧会より〕

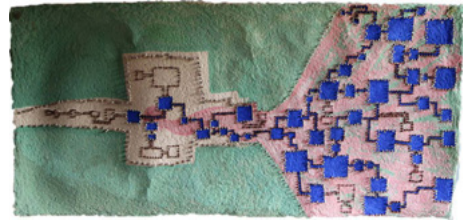
田島征三展 ― 奇跡の美術館 ― (アクリル・インスタレーション)

と き／8月14日(火)～8月26日(日) 12:00～7:00PM
(最終日～5:00PM)
ところ／ギャラリー・ヒルゲート (月曜休廊)

7月29日から始まる越後妻有大地の芸術祭。田島征三さんの絵本と木の
実の美術館は、その第1回から続くメインの展示です。その大地の芸術祭
に深く関わるお二人の講演が展覧会の会期中にあります。作品と併せてお
楽しみくださいませ。

田島征三 略歴

1940年、大阪府に生まれ、高知県で幼少期を過ごす。伊豆半島に住み、絵
本を作りながら、新潟県十日町市に「絵本と木の実の美術館」を、香川
県大島に「青空水族館」をプロデュース。「ちからたろう (ポプラ社) でプラ
ティスラヴァ世界絵本原画展のりんご賞、「ふきまんぶく」(偕成社) で講談社
出版文化賞絵本賞、「とべバツタ」(偕成社) で絵本にっぽん賞・小学館
絵画賞など、受賞多数。絵本に「ほくの声が聞えますか?」(童心社)、
「ガオ」(福音館書店)、エッセイ集に、「絵の中のほくの村」(くもん出版)
などがある。2017年新聞広告のイラストレーションで「デザイン大賞」と
「AD賞」をダブル受賞。2018年国際アンデルセン賞候補。



●夜話市民講座Bコース

☆田島征三 (画家・絵本作家) 「カラダのなか・キモチのおく」

8月18日(土) 6:30PM～8:00PM ギャラリー 1F 参加費1,000円 (学生500円) 定員40名 (要予約)

☆北川フラム (瀬戸内国際芸術祭・越後妻有大地の芸術祭総合ディレクター)

「美術は旅を誘う―第7回大地の芸術祭を中心に」

8月23日(木) 7:10PM～8:40PM ギャラリー 1F 参加費2,000円 (学生1,000円) 定員40名 (要予約)

北浦真保 陶展 ～生きとし生けるもの～

と き／8月17日(金)～29日(水) 10:00AM～6:00PM
ところ／京都陶磁器会館2Fギャラリー (木曜休廊)

京都日吉製陶協同組合 青年会展

と き／8月31日(金)～9月12日(水) 10:00AM～6:00PM
ところ／京都市東山区東山五条上ル ☎075-541-1102

北浦真保さんは、これまでカタツムリなどの生き物をモチーフに、生命感あふれる造形を制作されてこられました。最近では「生き物」の考えの幅が広がりつつあるようです。本展では、特に「信仰や民俗の中に生きているもの」をモチーフに、アジアの古美術に見られる陶芸のフォルムを研究しながら造形された作品が並びます。長い歴史の中で人々に考えられ、伝えられてきたものには深い魅力があります。それらを彼女の造形力で再解釈した作品は、また新しい魅力にあふれています。

北浦さんの創り出す「生きとし生けるもの」の世界観を、是非お楽しみ下さいませ。

北浦真保 陶歴

- 1994年 大阪に生まれる
- 2013年 四日市萬古陶磁器コンペ2013 審査員特別賞
- 2015年 グループ展「SEE MORE」(京都嵯峨芸術大学) 「碗・わん・ONE展」(京都陶磁器会館)
- 2017年 京都精華大学芸術学部 素材表現学科 陶芸コース 卒業
グループ展「March!」(ギャラリー恵風)
「碗・わん・ONE展」(京都陶磁器会館) 優秀賞
「2017 京都花鳥館賞奨学金」優秀賞



「稜花キサ香台」

現在、同大学
前期修士課程2年 在籍中

京都日吉製陶協同組合青年会の展覧会を開催いたします。

「日吉」地区は、東山の智積院の南側に位置し、100余年の歴史を有する製陶地域で数多くの窯元が軒を連ねています。地区の中には「京都日吉製陶協同組合」があり、本展はその青年会の展覧会です。2階ギャラリーには各々の作品を、1階展示場には酒器を展覧いたします。また、京都日吉製陶協同組合の組合員の作品も併せて展覧いたします。

お気に入りの逸品を探しに、ご高覧下さいませ。

出品者

市川正吉	伊藤竜也	巖田 健	加藤邦起
高島慎一	高野洋臣	土谷 聡	



会場	日曜	日曜																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
画廊 えんじゅ 東山区三条通古川町東入ル 050-3557-1723		貸画廊受付中																														
画廊 きよみず 東山区清水五条坂 525-2062		日本画常設展																														
画廊 後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938		貸画廊受付中																														
画廊 たづ 東山区神宮道三条西入ル 771-8225		日本画常設展 (日祝休廊)										夏季休廊 (予定)										日本画常設展 (日祝休廊)										
ぎおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717																						夏期休廊										
ギャラリー 梧桐 左京区岡崎南御所町40 752-2058		貸ギャラリー受付中																														
ギャラリー M 中京区蛸薬師高倉西 221-0979		西郷どんと知覧を描く展 松本祐佳															休廊	夏旅 パリ、ドバイ、インドを描く展 松本祐佳														
ギャラリーカト 中京区寺町御池下ル 231-7813	1F	池田桂子 書と絵画					台湾画家 非華 水墨創作展					台湾画家 非華 水墨創作展					楽遊庵 彩画展 俳画展					彩耕会										
ギャラリーかもがわ 上京区堀川出水西入 432-3558		反核・平和の 小品展																														
ギャラリー 祇園小舎 東山区四条通通手東入 551-3828		華音留 企画展					第12回 岸本信夫 町並みスケッチ展					石田とおる 油絵展					第17回 原新治郎水彩画展					第4回 黒川賢一作陶展										
ギャラリー 吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955																																
ギャラリー Create洛 中京区丸太町通堺町角 708-7898		夏季休廊					清門神々展 岩岡航路・門川昭子・城康夫 戸終うた・飯田征彦 他 特別出品 / 島田草三・島田結子										夏季休廊										三谷紘子展 (洋画)					
Gallery G-77 小川通丸太町下ル 090-9419-2326		常設展																														
ギャラリー K 中京区寺町二条下ル西側 255-7518		常設展																														
ギャラリー 恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F	夏期休廊															田村仁美展 (平面)					武蔵篤彦展 (平面)										
	2F																大野詩織展 (漆)										京都精華大学大学院生 による陶芸と版画					
会場	日曜	日曜																														
ギャラリー 佐野 中京区寺町蛸薬師西北角 221-2767		夏季休廊																														
ギャラリー 三条祇園 中京区寺町通御池上ル 221-6401												遺された美しき日々 安井一浩回顧展																				
ギャラリー 思文閣 東山区古門筋大和太路東入 761-0001		常設展示																														
ギャラリー 白川 東山安井東一筋目南 532-2616																	大平和正「風還元ノ茶碗は彫刻Ⅱ」 (月曜休廊)															
ギャラリー 翔 左京区北山通下鴨中通東 724-8154		アート夏の創作展 (アクセサリー・絵画・ ガラス他)					夏季休廊										四人のすてきなメロディー展 (洋画・水彩・色鉛筆・染色)					ワン・ニャン展 (絵画・フェルト他)										
ギャラリー 16 東山区三条通白川橋西入上ル 751-9238		夏期休廊																														
ギャラリー 創 中京区河原町御池上ル 251-0522		常設展																														
ギャラリー 象鯨 中京区姉小路柳馬場東 253-0738		常設展 (貸画廊受付中)																														
ギャラリー TAJIRO 東山区糺手通新橋下ル 0774-27-1733		絵画教室 大人手ぶら															竹内一永 切り絵展 大人手ぶら					田嶋香里 洋画展 "猫に魅せられて"										
ギャラリー Little House 下京区室町四条下ル 090-9977-1559		京都・夏の妖怪展										夏期休廊										現代美術のすすめ 東西交流展					建築家と匠展 かわな工業					
ギャラリー 鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164		常設展 (6日休廊)					夏期休廊										常設展 (28・29日休廊)															
ギャラリー 富小路 下京区富小路綾小路下ル 090-7095-0576		夏季休廊																														
ギャラリー なかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632																	美飾會 (造形6人展)															
ギャラリー 中井 中京区木屋町三条上ル 211-1253												ソルジェンテ					第12回 楽しい彫塑 a展															
ギャラリー 白梅園 北区北野上白梅町63 461-0427		白崎信子ガラス作品展																														
ギャラリー ヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F	第21回 板遊会展 (本版画)					中野由佳展 (油彩)					田島征彦展 - 奇跡の美術館 - (アクリル・インスタレーション) (月曜休廊)										伊藤水彩画展 町並彩歩 (第9回)										
	2F	勝山正則・春枝 二人展 (本版画・フロッタージュ)					檀野功画業60年 記念小品展 (油彩・水彩)															第25回洛楽展 (洛南高校美術部OB)										

【短信】 京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事に掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

